



田中 宏史 トロンボーン

TROMBONE & MARIMBA RECITAL

VOL.8



田中 紫織 マリンバ& 打楽器

● PROGRAM ●

E.コペツキ/ Shadows of Wood

G.コシンスキ / 360

L.アンドリッセン/ Woodpecker

P.I.チャイコフスキー/ The Queens of Spades

A.ゴメス / COPAN (本公演委嘱作品) 他

2019年10月17日(木)

18:15 開場 / 18:45開演

名古屋市東文化小劇場 TEL:052-719-0430

(地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」下車 1番出口南へ5分)

一般¥3,000 / 学生¥1,500

(当日:一般¥3,500 / 学生¥2,000)

お問合せ: KK企画 090-6077-6985

romikorokumikuri@gmail.com



Guest

ジョエル・
ビードリツキー 打楽器



金澤みな子 ピアノ

後援: (公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団 /
愛知県吹奏楽連盟 / 名古屋トロンボーン協会 / 中部打楽器協会

トロンボーンとマリンバの リサイタル vol.8



トロンボーン 田中宏史 Hiroshi Tanaka

山口県出身。広島音楽高校卒業。武蔵野音楽大学卒業。同大学卒業演奏会及び新人演奏会に出演。また、読売新人演奏会、ヤマハ金管新人演奏会などに出演。NHK-FMオーディションに合格し番組に出演。1993年インディアナ大学パフォーマンス・ディプロマ科修了。同年クワイアバンドで開催された、国際トロンボーン協会主催トロンボーン・コンペティション第3位入賞。岡本繁邦、木下利男、ヨハン・ドムス、M.D.ステュワートの各氏に師事。主宰するアート・イン・トロンボーンをはじめ、アンサンブルTURB、ETQ、The New Twitches、なにか《オーケストラ》ウインズ等、オーケストラ以外の活動も積極的にこなしている。

2002年以降定期的に開催するリサイタルでは、毎回国内外の作曲家に新作や編曲を委嘱・初演し、現代トロンボーンに於ける新たな分野の開拓に傾注。近年では、ジャズやラテンのアーティストとの共演も多く、ライブやレコーディングなど、その活動は多岐に亘る。2013年に名古屋フィルのソリストとして、F.ダヴィットのトロンボーン協奏曲を、さらに2014年に、J.デ・メイの「Tボーン・コンチェルト」を、2017年には母校武蔵野音楽大学のウインドアンサンブルのソリストとしてパーフィールドの「レッド・スカイ」を共演。2016年には、ドイツのフランクフルト管楽フィルハーモニーより招待され、J.スベンサーとG.ブルーメの両氏から献呈されたトロンボーン協奏曲を共演。また、ドイツ各都市に於いてリサイタルを開催。2010年に初のソロCD「Happy-Go-Lucky!」、2014年には2ndソロCD「Walking on Air」をリリースし、音楽雑誌など各方面から高評を得ている。また、NHK名古屋をはじめ、テレビラジオなどメディアへも多く出演。2001年、名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。2004年より首席奏者。2016年に設立された、名古屋トロンボーン協会の会長も務める

マリンバ&打楽器 田中紫織 Shiori Tanaka

東京都出身。武蔵野音楽大学付属高校、武蔵野音楽大学卒業。卒業演奏会、日本打楽器協会主催新人演奏会等に出演。インディアナ大学P.D.科修了。在学中ソリストオーディションに合格し、同大学管弦楽団と共演。セントルイス交響楽団スカラシップ・コンクール第2位、並びにヤングアーティスト・コンクール入賞。2001年にはN.ゼルトマン主催のプリンスストンマリンバフェスティバルにゲストアーティストとして招聘。オーケストラ、室内楽等で活動するとともに、定期的にソロリサイタルを開催し、新曲の委嘱、初演を積極的に行っている。近年はインドの著名なシタール奏者アミット・ロイ氏に師事し、タブラをはじめとする伝統楽器にもその活動範囲を広げている。2015年には、ドイツ・ピンゲン市の招聘により、同市でのリサイタルを開催。世界的マリンバ奏者のJ.スベンサー氏とも共演し、その様子は現地の新聞でも大きく取り上げられた。打楽器を和田久美子、塚田 晴、W.ロバーツ、G.カーリスの各氏、ドラムセットをN.トワイマン氏、マリンバを安倍圭子、N.ゼルトマンの各氏に師事。2009年にソロCD「Song of Romi」をリリース。同時にマリンバ/ソロ曲「Doggy Suite」, 「Variations on Gandhara」をマザーアース社より出版。



Guest

打楽器 ジョエル ビードリツキ Joel Biedrzycki

アメリカ、ニューハンプシャー出身。ニューハンプシャー大学音楽学部、リン音楽大学院修了。N.スミス(ポートランド交響楽団打楽器首席), E.アトキヤツ(元シカゴ交響楽団打楽器首席)に師事。これまでにタンクルウッド音楽祭、PMF音楽祭に参加。2011年から2014年まで兵庫芸術文化センター管弦楽団ティンパニ、打楽器奏者として在籍。2014年4月、名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団、現在首席打楽器奏者を務める。吹奏楽やオーケストラ団体など後進の指導やコンクールの審査員など幅広い分野で活動している。2017年より名古屋芸術大学非常勤講師。



ピアノ 金澤みなつ Minatsu Kanazawa

愛知県出身。愛知県立芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院博士前期課程を首席で修了。在学中から国内外のコンクールに出場し、2010年YBP国際コンクール総合第1位、第11回大阪国際音楽コンクールAge-G第1位など。ムーランドンテ音楽祭(フランス)にてディプロム取得。名古屋、パリ、ウィーンにてリサイタルを行う。2017、2019年カーネギーホールにて「OSAKA&Cecilia International Music Competition Gala Concert」に出演。石川テレビ放送制作ドキュメンタリー、名古屋テレビ制作ドラマ、NHK土曜時代ドラマ「アシガール」の劇伴においてピアノ演奏を担当。現在、名古屋学芸大学非常勤講師。大阪国際音楽コンクール公式伴奏者。さまざまなアーティストと共演し、多岐にわたって活動している。